

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	岡喜児童デイサービス 阿久和		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和年3月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	レクリエーションを通して手先の訓練や、人との関わり、距離感、TPOの訓練を行い支援につなげている。	レクリエーションの一つ一つに目的を設定し職員間で前もって打ち合わせを行っている。 ただの遊びにならないよう話し合いを行い内容工夫し提供している。	外出レクを行えていなかったが、徐々に再開し外出時にしかできない支援を行っていく。
2	良いことも課題もすべて保護者様との情報共有を行い、支援につなげている。	送迎時の申し送りや、メール、電話、面談を行い保護者様と密にやり取りをすることによって話しやすい環境作りを行っている。 ラインを活用しより身近に連絡が取れるよう行った。 保護者様や学校からの申し送りをすぐに職員間で共有をし都度話し合いを行う。	同じ悩みを持つ保護者様同士が交流できる機会を設けている。
3	発言、相談をしやすい環境作り(月に一度の支援会議や毎日のミーティング)を行い職員間での情報共有をしっかりと行っている。	毎日のミーティング、月一回必ず行う会議等で話ができる環境作りをしている。 連絡ノートを活用し当日不在の職員もわかるよう書き残している。	今後も左記をしっかりと継続し、統一した支援が行えるよう努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	強い要望があった外出行事が行えていなかった。	安全を一番に考え事業所内でできる行事を行ってきた。 職員が安定せず職員の事故への認識がうすまってしまった。	職員教育に力を入れ事故への認識を強めていく。 社内研修を行いヒヤリハットの重要性について話しし毎日の記入を取り入れた。
2	支援の様子等口頭での報告が多く実際の様子を見ていただけでない。	職員が安定せず日々の業務に追われ交流の場を設けることが出来なかった。	保護者様を招き普段の活動や、交流会の場を設けていく。 SNSも活用し日々の支援の様子を気軽に見れるよう更新していく。
3	日々の清掃、消毒等は必ず行っているが環境整備が不十分と感じることがある。	活用できるスペースが限られておりなかなか取り組むことが出来なかった。	第三者の新しい意見を取り入れ学習や、遊びのスペースなどを区切り落ち着いて取り組むスペースを確保した。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 岡喜児童デイサービス 阿久和

公表日 2025年 3月 31日

利用児童数

回収数 19

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	<input type="radio"/>				必要なスペースはあると思います。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	<input type="radio"/>						
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。		<input type="radio"/>				どのようなバリアフリーがあるかわからない	男女別の洗面所、トイレあり。 エレベーターがあり、段差はほぼなく車いすの方でもご利用いただけます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	<input type="radio"/>						
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	<input type="radio"/>				送迎時の報告などを受け支援していただけていると感じます。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	<input type="radio"/>				様々な楽しいプログラムが用意されており日々の報告で様子がうかがえます。		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	<input type="radio"/>				定期的に計画が作られ共有しています。		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		<input type="radio"/>				しっかり内容を理解できていないがしっかりと話を聞いてくださっていると思います。	説明が不十分で申し訳ございません。 今後は先にガイドラインの説明を行ってから支援内容をお伝えしていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	<input type="radio"/>						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	<input type="radio"/>					いつも子供が喜んでます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		<input type="radio"/>				公園にはいっているみたいですが地域の子供とかかわりがあるのかわからない。	徐々に外出機会を設けていけるようになりご協力感謝いたします。 地域の公園に行き近くのお子様たちとボール遊びなどさせていただくことがあります。今後はさらに機会を設けていきます。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	<input type="radio"/>						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	<input type="radio"/>						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		<input type="radio"/>					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	<input type="radio"/>						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	<input type="radio"/>					面談以外にも電話や連絡ツールを使用し話をさせていただいている。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	<input type="radio"/>						

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				○	保護者同士の関りが無い。 今後は良い機会があればと思います。	以前行っていた保護者様を含めたBBQ大会や、事業所参観などを行っていく予定です。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○						
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○						
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		○				会報やHPの更新が弱いと思います。	評価の記載や、HP、SNSを更新した際はお知らせを行っていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○						
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。		○				説明は受けたが更新しているのかわからない。	見直ししたものについて必ず最新の物配布していきたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		○					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		○					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○						
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	○						
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	○					とても楽しみに通っており帰宅後も楽しかった話をたくさんしてくれます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	○					以前のように外出のプログラムを復活していただけるとありがたいです。 職員さんの対応には満足しています。	レクを少しずつですが行えるようになってきました。今後も機会を増やしていきますのでこれからもよろしくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		岡喜児童デイサービス 阿久和				公表日	2025年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>					
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>					
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>					
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>					
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>					
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>					
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		現在行っていない。 今後は外部評価を定期的に行い課題の改善や、長所を伸ばしていけるよう努めます。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>					
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>					
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>					
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>					
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>					
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>					
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>					
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>					

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			色々な研修にアンテナを張り促していけるよう努めます。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		現在行えていない。 保護者様を招き普段の活動や、交流会の場を設けていく。 卒業生を招き卒業後も交流を持てる事業所づくりを行っている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		現在行えていない。 今後、安全を考慮し地域の方を招く行事（避難訓練やフリーマーケット等）を行っていきたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>		直接的な指示はいただいておりませんが保護者様を通じて情報をいただき事業所内で共有をしている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		<input type="radio"/>		現在該当者なし	